

JR東労組
大宮
2024年12月26日 第287号

〒330-0853 埼玉県さいたま市大宮区錦町427
電話 048-643-6655 FAX 048-631-1441
JRTEL 054-5844・5 JRFAX 054-5846
email : omiya-chihon@jreu-omiya.jp

発行人 川澄 新一 編集人 小宮 裕幸



JR東労組大宮地本の
ホームページは
←こちらからアクセス

東日本旅客鉄道労働組合 大宮地方本部

2025春のたたかいをスタート!!



～2025春のたたかい(要旨)～

期間:2025年1月～4月

2025春闘について

1. 具体的な取組みについて

- ①ベア要求について
 - ・連合方針はベースアップ3%以上、定期昇給分を含めて5%以上に決定しました
 - ・具体的には本部定期中央委員会で決定します
- ②大宮地本春闘総決起集会【仮称】
 - ・日時:2024年2月28日(金)18:30～
 - ・場所:レイボックホール 小ホール(大宮駅東口)
 - ・規模 最大限の結集を目指します
- ③春闘役員交流学習会を開催します
 - ・日時:2025年2月9日(日)・4月27日(日)いずれも13:30～



昨年の春闘総決起集会

組織的課題

1. 組織強化・拡大について

- ①旗開きの開催について
 - ・各支部・各分会で旗開きを開催します。不当労働行為を許さないたたかいと2025春闘のたたかいのスタートを切る、創意工夫した旗開きを全組合員と共に創り出します
- ②地本旗開きの開催について
 - ・日時:2025年1月11日(土)14:00～
 - ・場所:さいたま市文化センター 多目的ホール(南浦和駅西口)
- ③再加入と新規拡大を目指します
- ④過半数労働者代表プロジェクト会議を開催します



2. あらゆるハラスメント行為・不当労働行為を許さないたたかいについて

- ①八王子支社で発生したパワハラ・暴行事件の真実を明らかにし、支援・連帯するたたかいを創り出すために、全組合員への総対話行動を本部定期中央委員会までに行います。
- ②宇都宮運輸区での懲罰的日勤教育、大宮運転区での不当処分・不当転勤に対するたたかいを職場討議資料等を活用し、職場から創りだします。
- ③不当労働行為に対する団体交渉を通じて、異常な企業体質を是正させていきます。



業務的課題

1. 各種施策の取組みについて

- ① 各系統の施策に対し組合案を実現するために職場討議・団体交渉を行います
- ② 各種施策・交渉議事録を組合員と共に議論し、検証運動をつくり出します

2. 統括センター発足スケジュールについて

- ① 2025年3月 小山統括センターの新設・大宮統括センターの統合



あらゆるハラスメント・不当労働行為を許さず、25春闘勝利に向けて全組合員でたたかおう!!

<h1>始</h1>	<h1>論</h1>
<h1>点</h1>	<h1>論</h1>

はできなかった。この怒りを2025JR総連春闘へつなげ、労働実態に見合った賃金を堂々と求めることができる体制を、各職場から創り出していこう。

このような中で、この会社と私たちの未来はどうなっていくのか。来年2025年3月27日には「高輪ゲートウェイシテイ」の「まち開き」を迎える。南北

1.6キロメートルにわたり、都内最大級の新たな街が私たちの会社によって開かれる。「100年先へ文化をつなぐ」とし、近代的な街並みの中にも、日本の鉄道発足からの歴史を踏まえた大事業といえ、これは「変革2027」の中で進める「モビリティサービスと生活サービス5:5」の実現に向けた非常に大きな事

と言え。しかし、この「まち開き」をワクワク感をもって心待ちにしている人が職場にどれだけいるのか。自分の働く会社がこれだけのプロジェクトを進めているにもかかわらず、まったく他人事で盛り上がり、たいていは経営幹部のみで、経営側と働く側の意識

があまりにも大きく開いていないと言わざるを得ない。現場は、要員不足と業務量の増加で「それどころではない」というのが現実である。そして、年末手当でも交渉でも明確になつたように、職場の苦勞に向き合えない経営姿勢が、ここにも現れていると言え。ま

会社が大きな変化点を迎えている時だからこそ、経営陣と現場で働く人たちの温度差を埋めていかなければ、どんな優秀な施策を打ち出しても上手くいかない。その為に、我々が職場から声を出してかなければならない。

宇都宮でのパワハラ労災は、「中判定」とパワハラがあつた事実は認定されたものの労災支給とはならなかつた。誰も謝罪しない会社姿勢を許さず、本人の職場復帰まで共にたたかい抜く。大宮での事実に基づかない不当処分不当転勤についても、嘘やごまかしを許さず事実を明らかにしてたたかい、八王子での暴力行為とも連帯してたたかい抜く。そして、不当労働行為を行ったに

**『25JR 総連春闘勝利！』
『あらゆるハラスメント・
不当労働行為を許さない！』
全組合員でたたかい抜こう！**

「自分の会社の新しい施策をマスコミやお客様から聞いて初めて知る」「これでたかついていく。このようなは、あまりにも惨め」と言会社姿勢とのたたかいとわれているが、この姿勢はして「25JR総連春闘勝利」に加速しているといえる利」と「あらゆるハラスメントではないか。これで、働つた不当労働行為を許さなくものエンゲージメントいたたたかい」の2本柱を、(働きがい・愛社精神)が上職場から全組合員と対話を昇するはずはない。

会社が大きな変化点を迎えている時だからこそ、経営陣と現場で働く人たちの温度差を埋めていかなければ、どんな優秀な施策を打ち出しても上手くいかない。その為に、我々が職場から声を出してかなければならない。

宇都宮でのパワハラ労災は、「中判定」とパワハラがあつた事実は認定されたものの労災支給とはならなかつた。誰も謝罪しない会社姿勢を許さず、本人の職場復帰まで共にたたかい抜く。大宮での事実に基づかない不当処分不当転勤についても、嘘やごまかしを許さず事実を明らかにしてたたかい、八王子での暴力行為とも連帯してたたかい抜く。そして、不当労働行為を行ったに

浦和支部だより

11月28日、船橋勤労市民センターにおいて、約50名の仲間が結集し、船橋統括センター分会結成大会が開催されました。

船橋統括センター分会は組織再編に伴い、蘇我運輸区・蘇我運輸区京葉派出・さいたま車掌区・東京統括センター乗務ユニットが統合されて発足した船橋統括センター乗務ユニットで働く仲間が、一つの旗の下に集まり結成されました。

大会では、「地本の枠を超え三分会で一体となり関係づくりを行ってきた」「これまでの違いで意見が色々出てくるが、職場内の気づきを何でも出し合おう」「生産性向上等、会

社は経営者を植え付けてくるが、私たちは労働者意識を持ち、職場活動や仲間との連帯を強化しよう」等の意見が出され、職場や地本の枠を越えた団結の必要性と可能性を実感する事が出来ました。

会社提案を受けてから今日を迎えるまでに多くの苦勞があり、厳しい議論もありましたが、無事に結成大会を開催できたことは大きな成果です。

さいたま車掌区からは22名の組合員が船橋の地へ打つて出しましたが、新たな地で千葉・東京地本の仲間と共に働きやすい職場をつくるためこれからも奮闘していきます。



労働実感と生活実感の厳しさは過去最高!!業績も順調で年末年始予約席数は過去最高!!
しかし期末手当は低額回答でベアは連合平均以下!!職場の努力に報いない経営姿勢が鮮明に!!

◆過去最高の働き度の下、業績はますます順調で年末年始の予約状況は過去最高!!

■ 年末年始の予約状況

※2018年比は予約席数から算出

	予約状況	前年比	2018年比
新幹線	135万席	123%	118%
在来線	29万席	125%	138%
合計	164万席	124%	121%



第2四半期決算で増収・増益を達成して以降も、帰省やインバウンド需要の高まり、販売・輸送体制確保に対する職場の努力により、**前年比124%の予約状況**を実現し、

コロナ前を大きく上回り、**過去最高の予約席数を達成!!**



一方、要員不足の中で会社施策と組織再編が進展し、融合と連携・企画業務・複数駅勤務等により業務量は増大し働き度は過去最高!!

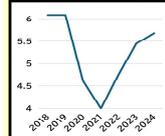
物価上昇・円安・金利上昇により家計負担はますます増大!!
生活実感の厳しさも過去最高!!



厳しい状況の中、職場の努力で好業績を達成しても、期末手当は昨年水準に抑えられ、コロナ以降累計200万円以上も減少し、24春闘のベアは連合平均を下回る!!

期末手当の推移

JR東日本の賃上げと連合平均との比較



24春闘の賃上げ率
JR東日本:5.01%
連合平均:5.10%

24春闘のベア率
JR東日本:3.15%
連合平均:3.56%



一方、職場ではハラスメント・不当労働行為が発生!!嘘・ゴマカシ・捏造により不当処分を発令し、社員に責任転嫁する傲慢な経営姿勢が明らかに!!

各所でハラスメント・不当労働行為が発生!!



◆宇都宮運輸区で発生した懲罰的日勤教育

速度超過の事象を発生させた運転士に対し、再教育と称し、異常な長期間の懲罰的日勤教育とパワハラから、医療保護入院に追い込む人間破壊が発生!

◆大宮運輸区で発生した不当処分・不当勧勤!

休日出勤した仲間が、職場に変形日勤者がいることから休日出勤の必要がない旨を指摘し「帰ります」と伝え、管理者から「わかった」と許可を得て帰宅した事を「無断で帰宅した」と捏造され、歪曲された「事実」に基づき戒告処分と駅への異動を発令された!

◆武蔵小金井駅で発生した管理者による暴力・パワハラと事実の捏造による不当処分

管理者によるパワハラ・暴力行為に対する正当防衛が、事実の歪曲により「管理者に傷害を負わせた」とされ、不当処分が発令された!

職場討議資料を読み合わせしよう!!

行きつく先は「命令と服従」の職場風土であり、認める訳にはいかない!!

嘘・ゴマカシ・捏造による不当処分とハラスメント・不当労働行為は許さない!

職場の苦闘に報いる事無くハラスメント・不当労働行為を繰り返す経営姿勢を許さず、安心して働ける職場と賃金の実現を求めて25春闘を全組合員でたたかおう!!

無料



法律相談

- 1月14日(火)
- 2月25日(火)
- 13:30~15:00

場所：大宮地本会議室

相談日の5日前までに、地本又は各支部へ連絡して下さい。

お気軽に相談を！

JR東労組大宮地本 第21回ゴルフ大会

2024年12月12日、鹿沼カントリークラブにて41名の参加で開催されました。他地本に異動した仲間も駆けつけ盛り上がりました！サークル活動を通じて組織強化・拡大を目指し運動を創り出します！

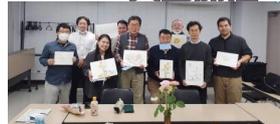


JR東労組大宮地本 第21回サッカー大会開催！

2024年12月2日(月)、古河市にあるヨシダサッカーフィールドで第21回大宮地本サッカー大会を開催しました。55名の参加でサッカー大会を開催することができました。サッカー大会を通じて横のつながりがさらに深まり、組織が強化されました。



絵画部 スケッチ大会開催！



2024年11月21日、スケッチ大会を開催しました。急遽大宮地本会議室での「デッサン大会」に変更しました。参加者が「好きな物をデッサンする」としました。みんなで描き楽しい時間となりました。これからも絵画を通じて横の繋がりを強化していきます。

JR東労組大宮地本 サークル協議会第24回定期総会を開催しました！

2024年度役員体制

議長	志村 哲也 (宇都宮運輸区)
副議長	田村 浩幸 (保全科)
事務局長	大川原 健 (宇都宮運輸区)
事務局次長	赤枝 悟 (大宮統括センター運輸)
幹事	上唐湊 豊 (大宮統括センター運輸)
幹事	森成 芳宏 (小山車両センター)
幹事	渋谷 義明 (宇都宮運輸区)
幹事	小杉 嗣久 (小山運輸区)
幹事	福澤 猛 (さいたま車掌区)
幹事	星野 敦志 (計画科)

※()内は所属分会名です。

12月7日、JACK 大宮会議室において、32名の参加で大宮地本第24回地本サークル協議会定期総会を開催しました。今年はいくつかのサークルの大会が開催され、活発な活動報告が発言されました。参加した各部の代表全員から発言を頂き、組合員が集まれるサークルを通じて仲間と会える場があること、また未加入者も交えた地道な活動の継続と体制を創ることの必要性が語られました。今年の特徴では創意工夫した活動として交流会形式で参加しやすいものにした報告がされました。各支部からもレク開催の報告がされるなど、それぞれのたかひの実践と教訓が出されました。



今後は組織拡大に繋げていく課題を一致してききました。組織再編で地本を越えて別れた仲間からも奮闘する決意を頂き、総会を無事終了することが出来ました。

沖縄研修開催します！

2025年1月19日(日)~21日(火)



現在の沖縄と過去の沖縄を学ぼう！平和運動の大切さを感じ、具体的に行動しよう！

【研修内容】 南部陣跡踏査・辺野古周辺など

2025旗開き&新春の集い

とき:2025年1月11日(土)

(旗開き)14:00~(新春の集い)17:15~

場所:さいたま市文化センター多目的ホール
内容:年頭あいさつ、基調報告、仲田弁護士・長島弁護士による講演など



カンテラ

年の瀬。一年が間もなく終わりを告げようとしている。この前まで「猛暑」「酷暑」と言われた日々が体感として残っている。最近の凍てつく寒さに季節の変化を文字通り肌で感じる。▼先日冬のゴルフを仲間と楽しんだ。早朝の凍ったグリーン。思う様に行かない。▼目標と結果が一致する事は稀だ。上手くいかない他人や物のせいにしたくなる。でもやっているのは自分だ。▼失敗の現実を受け止めるのは辛い。逃げたくなる。振り返ると、まずかったな、もっとこうすればよかったと思う繰り返しだ。▼体裁よく見せる嘘・隠蔽・誤魔化しは、バレるに決まっている。なぜなら真実は一つだからだ。嘘をつき、隠すことの「成功体験」はまさに「麻薬」だ。未来へ希望を抱いた若者を食い物にし、快楽を覚えた「強欲中毒者」が再生産される。▼故に「会社口ポ」でない「人」が人間味ある本当のヒューマニズムを後世に残すべきだ。(OK)

組織「狂歌」

根腐れた会社姿勢に憂う冬

雪解け望む 社員的心

